

令和7年 労働者死傷病報告受理件数表

令和7年9月末現在
群馬労働局

業種別	署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
製造業		1 81	2 189	32	157	19	28	3	3 509	1 545	2 -36
	食料品製造業	27	74	7	26	5	5		144	175	-31
建設業		33	50	9	19	5	7	5	128	3 137	-3 -9
	木造家屋等建築工事業	2	9	1	2		1	1	16	23	-7
運輸交通業		23	110	9	1 61	4	6	1	1 214	5 253	-4 -39
	道路貨物運送業	19	106	9	57	3	6	1	5 201	5 241	-5 -40
林業						1			1		1
			1	3		1			5	10	-5
小売業		44	93	16	36	14	5	3	211	1 181	-1 30
社会福祉施設		33	51	14	21	5	4		128	135	-7
接客娯楽業		16	28	4	18	1 22	2	19	1 109	1 121	-12
	飲食店	11	14	3	11	3	1	2	45	61	-16
上記以外の事業		1 85	2 168	16	53	20	16	18	3 376	1 387	2 -11
	清掃・と畜業	17	35	5	8	4	2	3	74	1 70	-1 4
計		2 315	4 690	103	1 365	2 90	68	49	9 1,680	12 1,769	-3 -89
前年同期		2 340	2 704	1 107	3 400	2 96	2 62	2 60	12 1,769		
増減		-25	2 -14	-1 -4	-2 -35	-6	-2 6	-11	-3 -89		

災害の種類別

災害の種類別・署別		高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
事故の型別	墜落・転落	1 33	1 113	17	45	1 13	7	10	3 238	5 271	-2 -33
	転倒	105	174	29	89	29	18	17	461	429	32
	はさまれ・ 巻き込まれ	40	79	12	50	9	10	2	202	203	-1
	切れ・こすれ	15	50	5	24	10	4	1	109	110	-1
	動作の反動・ 無理な動作	37	112	17	68	11	12	8	265	303	-38
起因物別	建設機械等	3	12		3		1	2	21	13	8
	食品加工用機械	2	19		3		1	1	26	29	-3
	トラック	15	53	5	28	1	3	3	108	3 142	-3 -34
外国人の災害		17	69	7	60	9	4	1	167	165	2
建設公共工事の災害		5	6	1	3	1	2	1	19	21	-2

- 注1 この表は、死亡及び休業4日以上労働者死傷病報告を集計しています。
 2 各項目の下欄は死傷者数合計、上欄は死亡者数で下欄の数の内数です。
 3 下の表は災害の種類別で、特に項目を設定して集計しています。
 4 新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除いたもの。

別表 新型コロナウイルス感染症へのり患による労働災害発生状況（業種別内訳）

令和7年9月末
群馬労働局

業 種	令和7年	令和6年	対前年
	死傷者数（人）		増減（人）
製造業	2		2
鉱業			0
建設業			0
交通運輸事業			0
陸上貨物運送事業			0
港湾運送業			0
林業			0
農業・畜産・水産業			0
商業	3	2	1
うち小売業	3	2	1
金融・広告業			0
通信業			0
保健衛生業	72	277	-205
うち医療保健業	17	130	-113
うち社会福祉施設	55	147	-92
接客娯楽業		2	-2
うち飲食店		2	-2
清掃・と畜業			0
警備業			0
その他	0	0	0
全業種計	77	281	-204

※ 労働者死傷病報告により作成

令和 7 年 死亡災害事例

令和 7 年 9 月 末 日 現 在
群 馬 労 働 局

番 号	発 生 月 発 生 時 間 帯 事 業 場 規 模	年 齢 職 種	災 害 の あ ら ま し	業 種	事 故 の 型 別	起 因 物 別
1	1 月 11 時 頃 30～49 人	60 歳 代 警 備 員	市道沿いの工事現場で交通誘導を行っていたところ、走行してきた軽乗用車にはねられた。	警 備 業	交通 事 故	乗 用 車 ・ バ ス ・ バ イ ク
2	2 月 13 時 頃 1～9 人	40 歳 代 作 業 員	かかり木となっていた胸高直径35cm、樹高18mの檜の木を処理するため、かかられている桜の木をチェーンソーで伐倒したところ、檜の木が予定とは異なった方向に倒れ、下敷きになった。	木 材 伐 出 業	激 突 さ れ	立 木 等
3	4 月 8 時 頃 100～299 人	70 歳 代 作 業 員	スキー場でコースを点検中(最大傾斜32°)の被災者が、コース内をうつ伏せに倒れて滑り落ちている様子をリフト係員が発見し、平地で止まった被災者に同係員が声をかけるも意識はなく、医療機関に搬送されたが死亡した。	そ の 他 の 接 客 娯 楽 業	2 メートル 以 上 か ら の 墜 落 ・ 転 落	そ の 他 の 環 境 等
4	5 月 16 時 頃 30～49 人	40 歳 代 作 業 員	工場内の中天井に上がり移動していたところ、明かり取りのウレタンボードを踏み抜き、6.7m下のコンクリート床に激突した。	そ の 他 の 金 属 製 品 製 造 業	2 メートル 以 上 か ら の 墜 落 ・ 転 落	そ の 他 の 仮 設 物 、 建 築 物 、 構 築 物 等
5	7 月 21 時 頃 1～9 人	60 歳 代 運 転 手	随伴車両で乗客を追走中、道路わきの電柱に激突した。	そ の 他 の 道 路 旅 客 運 送 業	交通 事 故	乗 用 車 、 バ ス 、 バ イ ク
6	7 月 8 時 頃 10～49 人	40 歳 代 作 業 員	化学工場の設備の点検のため、設備の屋上（高さ26.0m）にて作業中に墜落した。	そ の 他 の 卸 小 売 業	2 メートル 以 上 か ら の 墜 落 ・ 転 落	作 業 床 、 歩 み 板
7	8 月 4 時 頃 300～499 人	20 歳 代 作 業 員	化学物質の製造ラインにおいて、当該物質を加圧する加圧槽の配管が何らかの原因により爆発し、巻き込まれた労働者 A が熱傷性ショックにより死亡した。	無 機 ・ 有 機 化 学 工 業 製 品 製 造 業	爆 発	圧 力 容 器
8	9 月 17 時 頃 10～49 人	40 歳 代 作 業 員	事業場敷地内の碎砂ストックヤードにおいて、下部に設置されたホッパーに砂を落とす作業を行っていたところ、被災者が堆積された砂上から滑り落ち、砂に埋もれ死亡した。	セ メ ン ト ・ 同 製 品 製 造 業	崩 壊 ・ 倒 壊	石 、 砂 、 砂 利
9	9 月 10 時 頃 10～49 人	50 歳 代 作 業 員	事業場敷地内の鶏糞処理作業場において、トラックを運転中に壁に激突させたため、確認のためにトラックから降りたところ、後進してきたホイールローダに激突された。	畜 産 業	激 突 さ れ	整 地 ・ 運 搬 ・ 積 込 み 用 機 械

注)記述内容は上記期日時点の情報を取りまとめたものであり、今後、変更になる可能性があります。